

## 議会運営委員会

### 佐野和也委員長コメント

議会運営委員会では、条例及び条例施行規程の制定や当局からの申し入れ、2月定例会の運営についてと6月定例会の会期予定について協議いたしました。また1月には「開かれた議会」を目指し、令和9年度の（仮）議会改革特別委員会と（仮）広聴広報委員会の設置に向けて、先進地である滋賀県甲賀市と大阪府和泉市に委員会視察に行ってきました。令和8年度は、設置に向けた整備を行っていききたいと思います。



▲甲賀市視察の様子



▲和泉市視察の様子

## 環境厚生委員会

### 佐野寿夫委員長コメント

議第12号「富士宮市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定について」を審査し、全てのこどもが健やかに成長できる環境を等しく確保するために可決すべきものと決定しました。併せて、議決第2号「地域医療を支える自治体病院の存続に向けた支援施策の実現を求める意見書」を国へ提出しました。また、富士宮市南原太陽光発電所新設事業の現地調査を行い、水路や調整池、排水設備、防火水槽など安全対策を確認しました。



▲富士宮市南原太陽光発電所建設予定地視察の様子



▲調整池（1.0196ha）と二つの放流管

## 総務文教委員会

### 渡辺佳正委員長コメント

1件目「小中学校体育館へのエアコン設置」では、熱中症など健康リスクの軽減、災害時避難所としての機能向上を目的に、令和10年までの3年間、約23億円の総事業費で、計画的に実施していくとのことでした。

2件目「システム標準化（市の20基幹業務データを全国規模のガバメントクラウドに移行し一括管理する形態）」では、人手不足で当初の計画より遅れ、移行後の必要経費の問題、業務効率化のメリットが見えにくいなどの点が指摘されました。



## 産業都市委員会

### 小松快造委員長コメント

「富士宮市上下水道事業運営審議会設置条例制定について」の審査を行いました。市側は、審議会設置の際の課題として、料金改定以外に、持続可能な污水处理施設として下水道計画の見直しや区域縮小を行い、下水道で処理できないところは、個別処理による污水处理にて進めていくとの説明がありました。値上げ幅やスケジュールの質疑には、「改定期も含め審議会の中で検討したい」との答弁がありました。採決の結果可決すべきものと決定しました。



▲北山浄水場



▲星山浄化センター（脱有機機）